

平成 1 8 年度自然公園関係功労者
環境大臣表彰受賞者
(九州管内分)

受賞者	功績
<small>たかくら さだゆき</small> 高倉 貞幸 (47歳) (長崎県)	西海国立公園九十九島海域において、シーカヤックで、ゴミ拾いを行うとともに、釣り人やシーカヤッカーにゴミ持ち帰り、美化清掃を指導し、自然保護思想の普及啓発等に尽力
<small>たかはし よしなり</small> 高橋 佳也 (74歳) (熊本県)	阿蘇くじゅう国立公園において、草原の希少野生植物の保護活動、青少年への野焼き体験を行うなど、草原景観の維持や自然保護思想の啓発に尽力
<small>ごとう ひでのり</small> 後藤 秀徳 (54歳) (熊本県)	阿蘇くじゅう国立公園阿蘇地域において、草原の希少野生植物の盗掘防止パトロール、公園利用者指導、美化活動を実施し、自然保護思想の普及啓発等に尽力
<small>たかはし ゆうじろう</small> 高橋 裕二郎 (57歳) (大分県)	阿蘇くじゅう国立公園くじゅう地域において、希少野生植物保護、登山道の維持補修、ゴミ拾いを実施し、自然保護思想の普及とマナー向上に尽力。草原再生のため「野焼き実行委員会」を組織し、草原景観の維持に尽力
<small>しゅとう こうし</small> 首藤 宏史 (70歳) (大分県)	阿蘇くじゅう国立公園、祖母傾国定公園において、登山教室を実施し、登山者に安全指導を行うとともに登山道の清掃を行い、自然保護思想の普及啓発等に尽力
<small>とまり けんじ</small> 泊 賢治 (67歳) (宮崎県)	霧島屋久国立公園において、観察会や登山会を通じ、事故防止や美化清掃及び自然保護思想の普及啓発に尽力

4 県から 6 個人

全国で個人 1 9、団体 2 合計 2 1